



2012～2013年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2012～2013年度
国際ロータリー・テーマ

奉仕を通じて平和を
Peace through Service

国際ロータリー会長
田中作次

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 渡邊 文敏 幹事 辛嶋 崇 会報担当 長野 定生 クラブ広報委員長 長野 定生

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1090回例会 平成24年10月11日(木)

●本日の例会プログラム ゲスト卓話 IT講座「ドコモ商品の活用方法」
ドコモショップ中津支店 所長 川内康久氏

◎次回例会プログラム ゲスト卓話 米山奨学生卓話



前回(1089回例会)の記録

平成24年10月2日(火)

■ゲスト

■ビジター

■出席報告

会員数	24名
免除者数	1名
対象者数	23名
本日出席者	12名
欠席者数	11名
出席率	52.17%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者	6名
メイクアップ	1名
欠席者	5名
修正出席率	75.00% → 79.17%

●メイクアップ

若松会員(中津中央)

●欠席者

浪治会員、出納会員、松本会員、矢頭会員
梶屋会員

◎ロータリーソング 君が代、奉仕の理想

◎会長の時間 会長 渡邊文敏

本日は、岡村ガバナー、佐竹ガバナー補佐をお迎えしてのガバナー公式訪問です。クラブを代表して心から歓迎いたします。岡村ガバナーより、RIや、地区の方針を直接お伺いして、今年度のテーマ「奉仕を通じて平和を」の達成に向け、「心を一つに」して、邁進したいと思っております。本日は宜しく申し上げます。

さて、今月は職業奉仕月間です。私の身近な介護の分野についてお話しします。国も企業も財政が厳しくなってきました。人を「コスト」として見る傾向があります。最近の増税論議がその典型で、膨れ上がる社会保障費をどうやって賄うか、と言った算盤勘定の話が優先されています。もちろんそれは、重要な事ですがお年寄りを「コスト」として見る風潮が気になります。

私事になりますが、母が昨年、敬老の日に倒れ、丁度1年になります。幸いに、甥がそばにいて助かった訳ですが現在、日出町にある特別養護施設に入所しています。週末

には必ず面会に行きますが、92歳という高齢と、認知症を発症してからは、最近ずいぶん弱くなって来ました。広いフロアに、ぼつんと一人でいる母親を見ると身につまされる思いがします。

他の人達も同じように、黙ってじっとして過ごしています。人生の終盤を無為に過ごすことなく、もっと人とのつながりがもてないものか？過酷な介護現場の現状も分からず勝手に思ってしまう。

ある雑誌に、老人ホームと学童保育が一体となった施設を、特集で取り上げていました。千葉県にあるこの施設は、一つの屋根の下で18人の認知症の老人と、仕事を終え、帰ってくる親を待つ、72人の小学生が、午後の時間を一緒にすごす、子供の名前も覚えられない老人もいますが、子供たちは気にする様子もありません。このホームは、決して豊富な資金や介護士がいるわけではありません。ごく普通の老人ホームと変わりませんが、ただ一つ違うのは子供たちと一緒にすごしているということです。明るい子供の声と、存在は、プロの介護士でもかなわない、特に認知症の老人には「効果が大きい」と解説していました。お年寄りは子



供から元気ももらい、子供はお年寄りから生活の知恵を吸収し、親は安心して働ける時間を与えられる。そんな相互メリットを追求した養老一体型の施設は、特に最近注目されているそうです。この話を読んでいると、私は過去に見た光景と重なります。私自身、田舎育ちで、学校から帰ると祖母がいました。また、近所のどこかで遊んでいても、お年寄りが見守ってくれて、時々声をかけられる、それが当たり前の光景でした。今、その「当たり前」がなくなっているのかもしれない。

人を「コスト」でしか捉えられない企業が長続きしないように、国も「コスト」の視点だけでは、本質的な解決は出来ないように思います。本来、高齢者が社会に果たした役割を取り戻す。人を「コスト」と見るのではなく戦力として捉えなおす。その視点が社会保障問題を考える上で大切な気がしました。

◎幹事報告 幹事 辛島 崇

●例会変更 宇佐八幡RC、豊前RC、竹田RC

●週報受理 湯布院RC、仙台平成RC

●幹事報告

- ・全国ロータクト研修会ご協賛についてお願い
- ・中津市生活安全推進協議会表彰規程に基づく表彰候補者の推薦についての依頼
- ・ロータリーの友10月号
- ・ガバナー月信10月号

◎ガバナーアドレス

国際ロータリー第2720地区ガバナー
岡村泰岳氏



活力あるクラブ運営が私と田中作次RI会長の願いです。75クラブの訪問を家内とともにしています。私はロータクト出身の初めてのガバナーです。ロータクトに5年、ロータリーに22年在籍し、合計27年間ロータリーに関わっています。地区委員等を新世代中心に17年間務めました。父も兄もロータリアンです。会員増強は本気で取り組むことが大切だと思います。



ポリオの現状報告

ポリオ 9月19日現在	
ナイジェリア	88件
パキスタン	35件
アフガニスタン	17件
チャド	5件
<hr/>	
インド	145件
	0件
昨年の同時期	400件

規定審議会とは

規定審議会はRIの立法機関で、RIの組織規定を改正する権限を有し、組織内（地区・クラブ）から提出された規定案と決議案について審議決定する。この協議会のよりどころは、RI定款の第10条及びRI細則第7条と第8条にある。規定審議会は3年に1度、4月、5月、または6月、できれば4月に召集される。RI理事会が審議会の日を決める。財政的その他のやむを得ざる理由によりRI理事会全体の3分の2の賛成票で決定した場合を除き、審議会はRI世界本部の近隣地域において開催される。

2010年シカゴ規定審議会

- ①Eクラブを地区内2クラブを上限に選択
- ②直前会長がクラブの役員ならびに理事会のメンバーとなる。
- ③出席免除の会員の年齢が65歳以上の条件が加わる。また当該会員が例会に出席した時、その出席はクラブの出席率の算出に使う会員数と出席者数に含まれる。
- ④理事会の承認する条件と実情による欠席において、出席規定適用の免除を最長12ヶ月とする。
- ⑤会員身分の終結に、会員として持つべき高い倫理基準を追加。
- ⑥新世代を含めて五大専任部門とする。

2010年12月 報告の13年度でクラブ更新が完了された

2013年度 理事会提出立法案トピックス

- ・標準ロータリー・クラブ定款
- ・第9条 出席および参加
- ・（第1節の序文の段落のいずれかを選択する）
- ・口第1節 一般規定 それぞれの会員はクラブ例会出席し、そしてあるいは、規則で定められた必要要件と矛盾しないこのクラブのプロジェクト、行事あるいは活動に参加すべきものとする。

●第11条 白旗でノーキャスト追加削除
●第12条 出席率の算出方法の追加
●第13条 出席率の算出方法の追加
●第14条 出席率の算出方法の追加
●第15条 出席率の算出方法の追加

北部九州豪雨 竹田地区ボランティア参加

13

家の中のゴミを撤出

泥だらけの床を拭き掃除 (岡村ガバナー)

会員増強状況

1

期首クラブ数	75クラブ
期首会員数	2,380名 内女性(141名)
8月流入会者	71名 内女性(4名)
8月退会者	22名 内女性(0名)
8月末会員数	2,429名 内女性(145名)
8月新規増数	49名 内女性(4名)

2720名まであと291名

北部九州豪雨 義援金口座開設

14

インターアクト年次大会にて高校生が集めた義援金を頂きました。

口座
大分銀行 坂ノ市支店 普)5319806
RI2720 義援金 ガバナー 岡村泰岳

※詳しくはガバナー月信Vol2をご覧ください!